



鶴の便り

令和 8 年 4 月 1 0 日

第 1 8 4 号

発行 夕鶴の里

住所 南陽市漆山 2025-2

Tel 47-5800

『民話 de 民話』 2026

麗らかな春の空に吾妻や飯豊の山々の残雪が神々しく輝く頃となりました。桜前線の北上は例年より早く、桜の蕾もほころび始めています。

館長を拝命して4年目を迎えた山田和男です。今年度も誠心誠意努めて参りますので、ご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。職員については、佐藤治人が退任し、新たに高橋孝一（漆山在住）を迎えました。職員4名で力を合わせて運営して参ります。

さて、南陽市夕鶴の里は、平成5年の開館以来、民話を中心とする民俗文化の継承を重要なテーマとし、観る・聴く・体験することによって幅広い年齢層の豊かな心を養い、生涯学習として定着を図ることを目的として事業展開を行って参りました。今後とも南陽市夕鶴の里が、より多くの皆様に愛され、親しまれる施設になるよう職員のみならず関係者一同一丸となって努めて参ります。

南陽市夕鶴の里のコンセプト(基本的な方向性)として『民話 de 民輪』を掲げています。民話で人々が集い、人々が輪になるという意味です。このコンセプトに合わせて、今年度から次の二つの事業をスタートします。

- ① 日中お越しいただけない皆様のために、18時から開館する『語り de ナイト!』を実施します。(4月25日、8月、11月)
- ② 『南陽市の伝説民話と白竜湖』という本を作りました。今年度から毎年南陽市内の小学3年生全員に配付します。

また、漆山地区では、古民家再生シェアスペース「つるのこ」や農業振興を通して漆山地区の活性化を目的とした「O-SAT（おりはたスマートアグリタウン）協議会」が運営されています。南陽市夕鶴の里がある漆山地区のこうした新しい動きと連携・協働しながら、当館のコンセプトに迫っていききたいと考えています。

南陽市夕鶴の里

館長 山田 和男



令和8年度夕鶴の里 年間行事予定表

語り de ナイト！

- ① 4月25日(土)
- ② 8月
- ③ 11月

年3回
開催します！

おきたま語り

フェスティバル

6月21日(日)



語り部養成講座

6月27日(土)
7月11日(土)
7月25日(土)
8月8日(土)

全4回

語りの発表会

8月22日(土)



民話まつり

10月4日(日)



今宵ひととき、春の桜を愛でながら、
昔話を聴いてみませんか？

語り
de
ナイト！ 春

2026

(土)

4月25日

18:00 オープン

18:30 語りスタート

19:00 夜桜見物 等(予定)

大人330円 子ども110円

(JAFの会員証ご提示で60円引き)

夕鶴の里 語り部ホール

お問い合わせ:夕鶴の里 0238-47-5800



夕鶴の里

ひな飾り展

好評開催中！

開催期間 2/10(火)～5/8(金)

場 所 夕鶴の里資料館3F 9:00～16:30

入館料 大人330円 子ども110円

(JAFの会員証ご提示で60円引き)

お問い合わせ:夕鶴の里 Tel 0238-47-5800

